

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	商業係
■評価事業名称	北上たばこ販売協同組合補助金			
■評価事業コード	060200 - 122	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	05 防犯対策の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	たばこ小売販売業者の販売促進と、未成年者の喫煙防止、喫煙マナーの向上普及。スモーククリーン事業、未成年者喫煙防止活動に対する運営費補助。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 24 年度事業計画	平成 24 年度事業量実績
01	北上たばこ販売協同組合補助金	北上たばこ販売協同組合		未成年者喫煙防止研修会:3回、スモーククリーン活動(投げ捨てたばこ拾い):6回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	186	179	151	121	
人件費		164	81	157	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	186	343	232	278	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	未成年者喫煙防止活動(販売店巡回指導、自販機巡回チェック)	3回	3回	3回	3回	
02	スモーククリーン活動、未成年者喫煙防止活動(投げ捨てたばこ拾い)	4回	4回	4回	6回	
03	喫煙マナー改善活動実施回数	7回	7回	7回	9回	未成年者喫煙防止活動＋スモーククリーン活動

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	巡回1回当たりコスト	62千円	114.3千円	77.3千円	92.7千円	
05	活動1回当たりコスト	46.5千円	85.8千円	58千円	46.3千円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☒ A. 順調
- ☐ B. 概ね順調
- ☐ C. 遅れている

達成状況の分析

年々、補助金交付額を減額してきているが、活動量を減らすことなく順調に実施できている。

問題点・課題等

近年、市民活動団体による公益活動が盛んに行われている中で、当該協同組合の実施事業が補助金交付を要するほどの高い公益性を有しているとは認めにくい。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☐ 特定されるが多数に及ぶ
- ☒ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☒ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☐ ニーズは変わらない
- ☒ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☒ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☒ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☐ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☐ II. 継続
- ☒ III. 縮小・要改善
- ☐ IV. 民間活用・協働事業化
- ☐ V. 廃止・休止
- ☐ VI. 完了

補足説明

毎年、補助金額を3万円ずつ減額していき、平成28年度には補助金廃止の見通しになっている。